

令和 7 年度林政審議会施策部会における主な意見

2025. 9. 2 第 1 回（白書作成方針について）

（特集のテーマについて）

- ・基本計画の変更、「森の国・木の街」プロジェクトの立ち上げ等があるので、このテーマを取り上げるタイミングとしては良い。
- ・木材利用の拡大と再造林の推進という二つのテーマを関連付けて記載すべき。
- ・我が国は南北に長く多様であるため、木材産業や再造林等への考え方が地域によって異なるということも踏まえながら、事例の掲載等、書き方を工夫してほしい。

2025. 12. 10 第 2 回（構成及び主要記述事項について）

（全体について）

- ・具体的な数値データを示し、規模感等が分かりやすいようにしてほしい。

（特集について）

- ・木材の価格の推移を示し、立木価格が厳しいという現状を書いてほしい。また、再造林を進めるための価格形成についても書いてほしい。
- ・持続性確保に向けて木材利用と再造林をつなぐ具体的な事例を取り上げてほしい。
- ・木材利用と再造林をつなぐためには、川上と川下の事業者でやりとりするだけでは不十分で、国民意識の向上が不可欠だと思う。「森の国・木の街」づくりがそういう発想だと思うが、国民意識を向上に関する記載を検討してほしい。

（トピックスについて）

- ・トピックスに、林野火災、森林経営管理法の改正、野生動物関係等を取り上げること検討してみてもどうか。
- ・スマート林業については、このようなことができましたという具体的な成果、グッドプラクティスを取り上げてはどうか。
- ・昭和 100 年の中で、木質バイオマスが燃料として利用されるようになったことは大きな出来事であるので、そのことも書いてほしい。
- ・昭和 100 年の中で、森林資源が充実してきたことにより災害が減少していることを書いてほしい。

（通常章について）

- ・森林は自然資本で人間に必要不可欠なものであるもので、森林の多面的機能が我々の生活を支えていることを自信をもって書いてほしい。
- ・境界明確化に向けた、リモセンデータを活用した測量等の支援はどういったものなのか具体的に書いてほしい。
- ・CNF を中山間地域に適した規模で製造・利用する技術の開発は新しい部分で知りたい内容なので具体的に記載していただけるとありがたい。